

LapMonitor 取扱説明書

この度は当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や注意事項を記載しております。ご使用前によくご覧ください。読み終わった後もこの取扱説明書は大切に保管してください。

ダウンロードはこちら→



【セット内容】

- ①LapMonitor 本体 ②シリコンカバー (本体に装着済み)
③サンバイザー ④設定用ピン ⑤取扱説明書

【別売品】

- ①車輛に適したトランスポンダー ②単4電池 (2本)
③LapMonitor 用三脚 (必要に応じて)
④トランスポンダーステア
⑤閲覧用端末 (Bluetooth4.0 通信が可能な Android5.0 以上の端末または iOS9 以上の Iphone 4S,5/6/7/8/X, Ipad 3/4, Ipad mini 2/3/4, Ipad Air/Air 2)

【バッテリーに関する重要なお案内】

LapMonitorには電源をオフにするための物理的なスイッチがありません。レースや練習が終わると自動的に待機状態になります。しかしながら時々 LapMonitor の電源がオンのままになることがあります。この問題は現在調査中です。現在ファームウェアの改良を行っておりますが、提供されるまでの間は、使用後保管する時にバッテリーを取り外すことと、予備のバッテリーを準備・保有することをお勧めします。バッテリー残量が少ないと、ラップ検出が正しく機能せず、ラップを逃したり、ラップをまったく検出しない可能性があります。

【各部名称】



【適合宣言】

GY-FX SAS は、このデバイスが指令 2014/53/EU および関連する英国の法定要件に準拠していることを宣言します。

【リサイクル・廃棄】

この製品は、他の家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。この製品を廃棄する場合は地域の規制に従ってください。

【FCC Part 15.19 宣言】

本機器は、FCC ルール Part 15 に準拠しています。次の2つの条件に従って動作するものとします。

- (1) 本製品によって、有害な干渉が発生することはない。
(2) 本製品は、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉も含め、すべての干渉を受け入れなければならない。

【FCC Part 15.21 宣言】

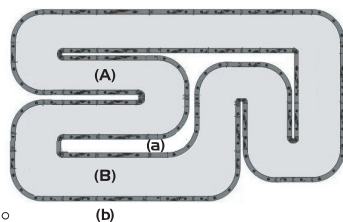
製造元が明確な承認をしていない本機器の変更または修正 (アンテナを含む) は、ユーザーが本機器を操作する権限を無効にする場合があります。本製品には FCC ID:SH6MDBT42Q が搭載されています。

【保証・修理※ユーザー様から直接のご連絡にてご対応いたします。】

ご購入後すぐに動作不良等の“初期不良”と見受けられる症状がある場合、製品交換などのご対応をさせていただきます。ご購入いただいた販売店舗様名が確認可能な明細等ございましたら大切に保管してください。使用中に修理を伴うような破損が発生した場合は、修理品をお預かりした後、修理代金と引き換えに新品と交換させていただきます。上記事象発生の場合は直接弊社までご連絡くださいませ。

【LapMonitor をコースに設置する。】

LapMonitor はトラックの側面に設置する必要があります。(a) の場所は、最適な車の経路が LapMonitor に近く、トラック上の1つの場所からしか車を検出できないため、適切に計測可能です。場所 (b) に置いた場合、車が場所 (A) または場所 (B) を通過した時に車を検出できるため、適切に計測できない可能性があります。



計測の感度を維持するために LapMonitor を太陽に向けない場所に設置してください。サンバイザーを使用することで感度を向上させることが可能です。

【トランスポンダーを車載する。】

車両の窓の前に赤外線LEDを備えたトランスポンダーを取り付けて、LapMonitor に向けて送信します。トランスポンダーは水平に取付ける必要があります。

① OK

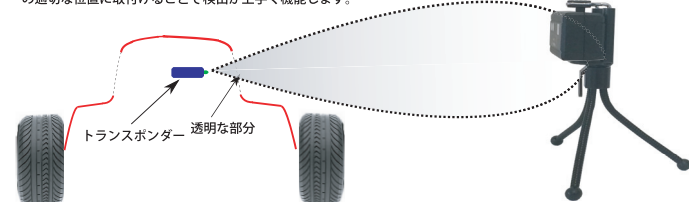
トランスポンダーをクリアウィンドウに近づけ信号線が広く拡散するように取付けることで検出が上手く機能します。

スペーサーなどで高さ調整します。



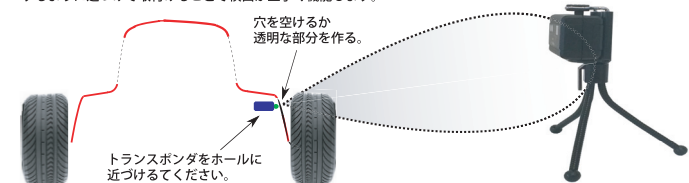
② OK

信号線が広く拡散するようにトランスポンダーをクリアウィンドウの前の適切な位置に取付けることで検出が上手く機能します。



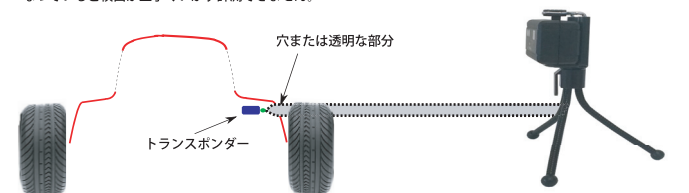
③ OK

穴を開けるもしくは透明な部分を作り、信号線が広く拡散するように近づけて取付けることで検出が上手く機能します。



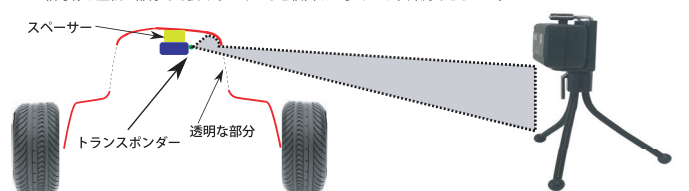
④ KO

トランスポンダーが穴から遠すぎたり信号線が狭く狭くなっていると検出が上手くいかず計測できません。



⑤ KO

トランスポンダーがクリアウィンドウから離れすぎたり、信号線が屋根の部分で狭くなっていると検出が上手くいかず計測できません。



【シリアルナンバーの確認】

シリコンケースを外し、背面のカバーを開け、中に記されているシリアルナンバーを確認し、メモしてください。(ペアリング時に必要です。) バッテリーに関する注意書とオンラインマニュアルの URL と QR コード (英語版) が書かれた紙を取り出し、バッテリー (単 4 電池 2 本) を電極 (プラス・マイナス) を確認し挿入してください。当製品は使用していない間も微弱な電流を消費いたします。使用後は電池を外し、次回使用時まで保管していただくことをおすすめいたします。



【アプリケーションの準備】

使用する端末にアプリケーションをインストールします。端末本体の設定項目で Bluetooth 通信が行えるよう、設定してください。



iOS 端末の場合はこちらから

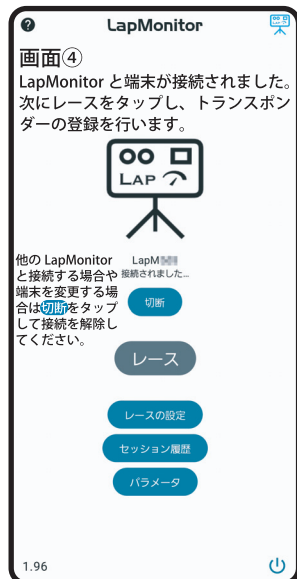


Android 端末の場合はこちらから

【LapMonitor と端末のペアリング】

※Android 版での説明となります。

使用する端末と LapMonitor を接続します。他の LapMonitor を登録しないように注意してください。



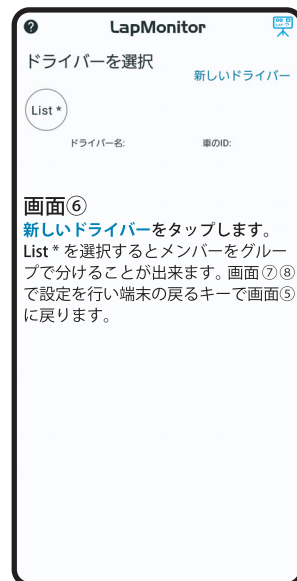
【レース設定 (簡易) とトランスポンダーの登録】

練習・予選・決勝から計測方式を選択し、Time (時間) または Laps (周回数) で計測するかを決定後、時間 (分) やターン数を設定して計測を開始します。 ※Android 版での説明となります。



画面⑤

練習 (カウントダウンなし / スタッガースタート)
予選 (スタッガースタート)
レース (一斉スタート) から選択します。
レース名を入力し計測方法 (Time または Laps) を選択します。
ドライバーを編集をタップし画面⑥へ
オプションをタップし画面⑨へ
設定完了後 開始 をタップします。



画面⑥

新しいドライバーをタップします。
List * を選択するとメンバーをグループで分けることが出来ます。画面⑦⑧で設定を行い端末の戻るキーで画面⑤に戻ります。



画面⑦

ドライバー名、トランスポンダー番号を入力しセーブをタップします。List * でグループに分けることも可能です。



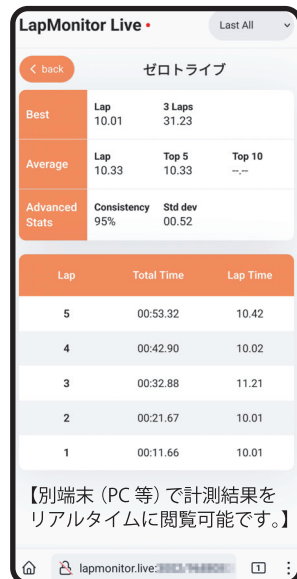
画面⑧

入力後の画面です。ドライバー名をひらがなもしくはカタカナで入力します。
マークをタップすると電子音が鳴り接続テストを行うことが可能です。

【Live sessions (BETA) & LapMonitor Live について】

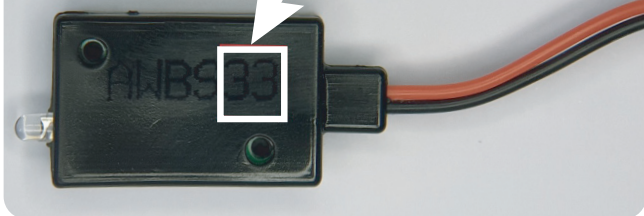
画面④のトップ画面からパラメーターを選択し Live sessions (BETA) の Enable live sessions を ON にします。表示された URL を共有すると離れた別の端末からブラウザ経由で計測結果をリアルタイムに閲覧することが可能です。この時、双方にパケット通信費用が発生いたしますのでご注意ください。

※Android 版での説明となります。



【トランスポンダー ID について】

トランスポンダーの ID は記されているシリアルナンバーの下 2 桁です。この画像では ID は 33 です。



【トランスポンダー ID の変更について】

2022 年 11 月以降に製造・出荷された黒色のトランスポンダーは ID を一定の範囲内で変更することが可能です。

※MiniZ 用トランスポンダーは変更できません。

- ・出荷時の ID が 22 の場合
22, 23, 24, 25, 26, 27, 28, 29, 30, 31 の間で変更可能です。
- ・トランスポンダーの ID は全部で 1 ~ 96 です。
出荷時の ID が 95 の場合 95, 96, 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8 の間で変更可能です。

※トランスポンダー ID は記されているシリアルナンバーの下 2 桁です。

【トランスポンダー ID の変更方法について】

ID 変更がサポートされているトランスポンダーは 60 秒間連続通電した後、3 秒間 LapMonitor の発光が停止します。

＜確認方法＞

- ・レースを開始する。
- ・トランスポンダーを LapMonitor に向けます。
- ・トランスポンダーに電力を供給します。
- ・60 秒経過後、LapMonitor の赤い LED が 3 秒間オフになった場合、そのトランスポンダーは変更可能な製品です。

＜変更方法は動画で確認可能です。(英語版)＞

- ・Android アプリ ↓ <https://youtu.be/-QK4i656tz8>
- ・iOS アプリ ↓ <https://youtu.be/zyUp3UVZANM>

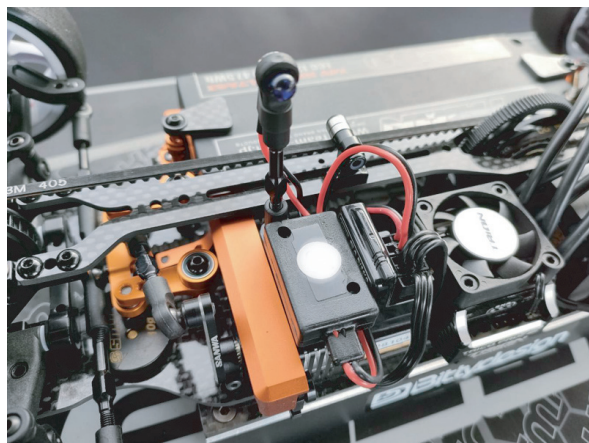


＜説明＞

端末のアプリを起動しドライバー登録モードもしくはレースモードに設定します。

- 手順 1 : 60 秒間トランスポンダーに電力を供給した後、2 秒間電力を供給を止めます。
- 手順 2 : 8 秒間トランスポンダーに電力を供給した後、2 秒間電力を供給を止めます。
- 手順 3 : 8 秒間トランスポンダーに電力を供給した後、2 秒間電力を供給を止めます。
- 手順 4 : 8 秒間トランスポンダーに電力を供給した後、2 秒間電力を供給を止めます。
- 手順 5 : 8 秒間トランスポンダーに電力を供給します。
- 手順 6 : トランスポンダーは ID 変更モードになり、3 秒ごとに ID が変更されて行きます。ご希望の ID に変わったところで電源を切ります。
ID は変更され、次に上記の変更作業を行うまで ID が維持されます。

【トランスポンダースターについて】



トランスポンダースターはカテゴリー・車種によって様々な形状が想像できます。セットには付属されていませんのでユーザー様にて自作をお願いいたしております。また、ZEROTRIBE では皆様のアイデアをご教授いただきたく募集いたしております。いただいた情報を公開・共有させていただければと存じます。車種の情報、搭載例 (画像) など皆様のアイデアを下記までお送りください。WEB 等に掲載させていただきます。よろしくお願いします。

＜トランスポンダースターアイデア送り先＞

E-Mail : info@zerotribejapan.com

お名前、普段走行されているサーキット・場所、お使いの車種、スターの詳細 (材料など) を画像やテキストにてお送りください。



【参考：計測設定例】

※Android 版での説明となります。

画面⑨a

【練習-Time 計測の設定例】

練習はセンサー前通過時を 0 周目として計測スタートします。

- ・レース名: 練習 1 など (初期値: セッション)
- ・時間: Time
- ・時間 (分): 5=5 分 (初期値: 5)
- ・ラップ終了時間 (秒): 60=時間 (分) で設定した時間の後、最終ラップカウントまでの秒数です。 (初期値: 60)
- ・カウントダウン (秒): 練習選択の場合はなし
- ・最短ラップタイム (秒): トラックの長さに応じて設定します。 (初期値: 5)
- ・目標ラップタイム (秒): トラックの長さに応じて設定します。 (初期値: 60)

画面⑨b

【予選-Time 計測の設定例】

予選はカウントダウン終了後親時計が計測開始され、センサー前通過時から各車計測開始となります。

- ・レース名: ヒート 1 など (初期値: セッション)
- ・時間: Time
- ・時間 (分): 5=5 分 (初期値: 5)
- ・ラップ終了時間 (秒): 60=時間 (分) で設定した時間の後、最終ラップカウントまでの秒数です。 (初期値: 60)
- ・カウントダウン: 5=5 秒
- ・最短ラップタイム (秒): トラックの長さに応じて設定します。
- ・目標ラップタイム (秒): トラックの長さに応じて設定します。



画面⑨c

【レース-Time 計測の設定例】

レースはカウントダウン終了後計測開始され、スターティンググリッドから LapMonitor までが 0 周目としてカウントされます。

- ・レース名：A メイン 1 など (初期値：セッション)
- ・時間：Time
- ・時間 (分)：5=5 分 (初期値：5)
- ・ラップ終了時間 (秒)：60=時間 (分) で設定した時間の後、最終ラップカウントまでの秒数です。(初期値：60)
- ・カウントダウン：5=5 秒 (初期値：5)
- ・最短ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：5)
- ・目標ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：60)

画面⑨d

【練習-Laps 計測の設定例】

練習はセンサー前通過時を 0 周目として計測スタートします。

- ・レース名：練習 1 など (初期値：セッション)
- ・時間：Laps
- ・ターン数：20=20 周で計測終了 (初期値：20)
- ・ラップ終了時間：60=親時計が120 秒稼働表示されます。計測はターン数が優先され継続されます。
- ・カウントダウン：5 秒 (初期値：5)
- ・最短ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：5)
- ・目標ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：60)

画面⑨e

【予選-Laps 計測の設定例】

予選はカウントダウン終了後親時計が計測開始され、センサー前通過時から各車計測開始となります。

- ・レース名：予選 1 など (初期値：セッション)
- ・時間：Laps
- ・ターン数：20=20 周で計測終了 (初期値：20)
- ・ラップ終了時間：60=親時計が120 秒稼働表示されます。計測はターン数が優先され継続されます。
- ・カウントダウン：5 秒 (初期値：5)
- ・最短ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：5)
- ・目標ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：60)

画面⑨e

【レース-Laps 計測の設定例】

レースはカウントダウン終了後計測開始され、スターティンググリッドから LapMonitor までが 0 周目としてカウントされます。

- ・レース名：A メイン 1 など (初期値：セッション)
- ・時間：Laps
- ・ターン数：20=20 周で計測終了 (初期値：20)
- ・ラップ終了時間：60=親時計が120 秒稼働表示されます。計測はターン数が優先され継続されます。
- ・カウントダウン：5 秒 (初期値：5)
- ・最短ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：5)
- ・目標ラップタイム (秒)：トラックの長さに応じて設定します。(初期値：60)

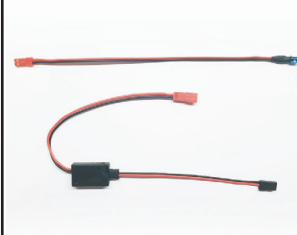
0655390746993

【LM1099】TP_05_MOL
トランスポンダー
Molex コネクター



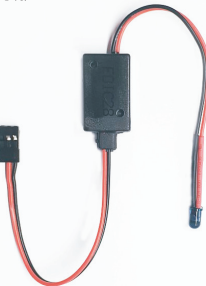
0655390747006

【LM1100】TP_04_JST
トランスポンダー
LED 分離型 JST ケーブル



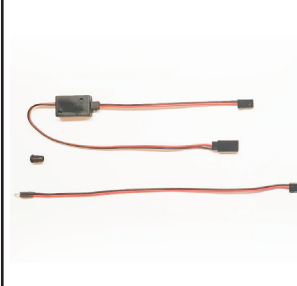
0655390747013

【LM1101】TP_03_LED_WIRE
トランスポンダー
LED 分離型



0655390747020

【LM1102】TP_02_SP_PT
トランスポンダー
スポーツ / プロトタイプカー



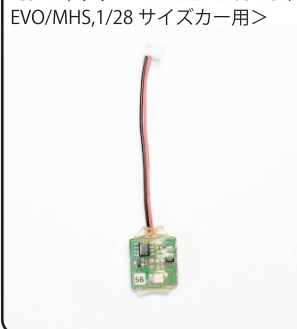
0655390747037

【LM1103】TP_01_JR
トランスポンダー
JR/FUTABA コネクター



0655390747044

【LM1104】TP_MINIZ_IC3
トランスポンダー
ICS コネクター<MiniZ MR03 ASF/
EVO/MHS、1/28 サイズカー用>



0655390747051

【LM1105】TP_07_MINIZ_RWD
トランスポンダー
汎用ラグ端子
MiniZ MR03 RWD/Sports/Sports2用



0655390747051

【LM1105】TP_07_MINIZ_RWD
トランスポンダー
GLA/GLR 等のミニレシーバー用
コネクター



0655390746979

【LM1097】COVER_SILICON
シリコンカバー & サンバイザー



0655390746986

【LM1098】TRIPOD_CLIP
フレキシブル三脚 (ホルダー付き)



LapMonitor



製品型番：LAPMON001
メーカー名：GYFX SAS
製造国：フランス、EU

日本国内総代理店：ゼロトライブ
URL: <https://www.zerotribejapan.com/>
E-mail: info@zerotribejapan.com
仕様は予告なく変更される場合があります。